

情報提供日	2018年(平成30年)8月14日
問合せ先	明石市市民生活局農水産課
	078-918-5017(直通)
	内線 2 5 7 8
	担当：福井・竹中

報道機関各位

第21回西島オニバス観察会を開催

1 目的・概要

明石の農業を支えているため池について、地域の皆さんがより身近に感じ、地域の大切な宝物として親しむため、絶滅危惧種であるオニバスの生態を観察します。また、今年は県政150周年記念事業「ため池博覧会2018」のリレーイベントの1つとして実施します。

2 開催日時

平成30年8月26日(日) 13時00分～15時30分まで(小雨決行)

3 開催場所

西島皿池、江井島コミセン(江井島中学校内)ほか

4 主催

西島ため池協議会

5 協力

いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所
明石市ため池協議会連絡会

6 観察会内容

講演、実物展示、観察会など

講演①「東播磨フィールドステーションについて」

…柴崎 浩平(神戸大学大学院農学研究科 特命助教)

講演②「オニバスについて」

…碓井 信久(兵庫・水辺ネットワーク)

7 申込

不要(直接会場へ)

8 平成29年度実績

約150名

9 添付資料

第21回西島オニバス観察会告知チラシ

第21回 西島オニバス観察会

オニバスは、2メートル以上の葉をつける日本最大の水生植物であり、全国で100箇所程度しか生育が確認されない希少な植物です。

明石市では、毎年、数箇所のため池でオニバスが生育するオニバス王国です。

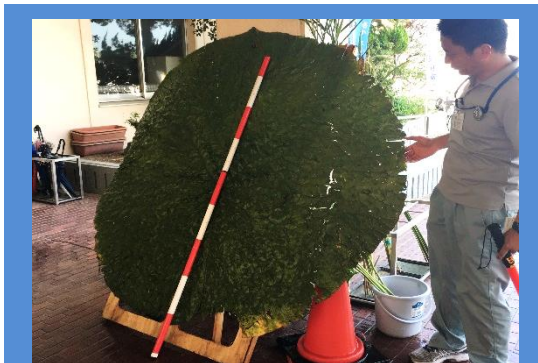
ため池の宝物であるオニバスなどの生きものに触れて、観察して、体験してみましょう！



【オニバス：絶滅危惧Ⅱ類(VU)】



実物展示（水生植物・魚・カメ類等）



実物展示（オニバス）



観察会（ため池の生きものなど）

日時：平成30年8月26日(日) ※雨天決行
13:00~15:30（受付開始は12:30から）

集合場所：江井島中学校コミセン

対象：どなたでも（10才以下は保護者同伴）

内容：講演、実物展示、観察会など

講演①「東播磨フィールドステーションについて」
神戸大学大学院 農学研究科 特命助教 柴崎 浩平

講演②「オニバスについて」
兵庫・水辺ネットワーク 碓井 信久

持物：筆記用具、帽子、飲み物

- * 事前予約はありません。直接会場へお越しください。
- * 山陽電鉄「西江井ヶ島駅」より徒歩約10分です。
- * ため池カードやアイスクリームなどのおみやげがあります。



※県政150周年記念事業「ため池博覧会2018」のリレーイベントに協力しています。

主催：西島ため池協議会
協力：兵庫・水辺ネットワーク、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
問合せ先：明石市ため池協議会連絡会事務局（明石市農水産課：078-918-5017）